

会 員 各 位

(公社) 熊本県トラック協会
適 正 化 事 業 課

大雪に備えた大型車立ち往生の防止対策について

気象庁によると、日本付近の上空に強い寒気が流れ込み、強い冬型の気圧配置となり、本州の日本海側を中心に降雪が続き九州北部地方などでもこの冬一番の寒気の影響で9日(木)から10日(金)にかけて、平地でも大雪、山地や山沿いを中心に暴風雪、猛吹雪や吹き溜まりによる交通障害等が発生するおそれがあります。今後の大雪等の気象情報、警報・注意報等に留意してください。過去には大型車のスタック(雪道などでタイヤが空転して動かなくなってしまう現象)などが発生し、立ち往生が生じた事例もございます。

これを踏まえ、会員事業者の皆様におかれましては、大雪が予想される地域へ運行中の車両への注意喚起を行うとともに雪道運行における適切なタイヤ(冬用タイヤ)交換、タイヤチェーンの携行及び早めの装着などを実施していただき安全運行の徹底に努めていただきますようお願い申し上げます。

また、運行管理者は、乗務前点呼時に交通事故防止等の指示のほか、気象情報の伝達やチェーンの不良箇所チェック及び携行についても指示確認を行う等、輸送の安全確保に努められ、ドライバーの皆様は、早めのチェーン装着・スコップや砂等の冬用装備の携行をするなど適切な対応を重ねてお願いいたします。

なお、タイヤ交換時はボルトの適切な締め付けなど**走行中のタイヤ脱輪事故**が起きないようにお気を付けください。

記

1. 積雪等の状況によっては、冬用タイヤの装着だけでは立ち往生が発生する場合があります。冬用タイヤを装着するとともに、タイヤチェーンを携行し、適切なタイミングでチェーンを装着すること。

主要国道及び高速道路等の交通情報については、ホームページもしくは右のQRコードからよりご確認ください。

URL : <https://www.jartic.or.jp/>



2. 雪道において、冬用タイヤ未装着等により立ち往生事例が発生した場合は、監査で事実関係を確認した上で、講じた措置が不十分と判断されれば行政処分の対象となります。

3. 今後、大雪等による被害が発生しました場合には、下欄に必要事項を記載のうえ、FAX(096-369-1194)にて協会宛ご連絡を頂きますようお願いいたします。

事業者名	被害発生地域
被害状況(簡潔に)	

※ 積雪等による被害がない場合は、回答不要です。